

2023.10

vol.3

Factoria News



Factoria とは

ファクトリアとは、快適な作業環境を実現し、企業価値を高める工場を目指す「工場建設のトータルブランド」です。設備や動線計画といったハード面だけでなく、明るくおしゃれな社員食堂など、スタッフのモチベーションアップまで考えた提案をする、ちょっとユニークな工場建設ブランドです。

グローバル展開を見据えた 社員が輝く新工場

徳島県 | 仲野産業株式会社さま

DATA

仲野産業株式会社

時期: 2023年8月竣工

場所: 徳島県板野町

構造: 鉄骨造2階建

面積: 延床1376.98m²(416.54坪)



1



2



3



4

まずは本工場の衛生面のポイントをご紹介します。こちらの工場はHACCP補助金を活用しており、将来的にはFSSC22000取得を視野に入れた仕様となっています。各工場は衛生区域を明確化し、それぞれで作業する従業員が汚染区から衛生区に移動しないように計画（写真①・②）。原料は1か所の荷受室から搬入されますが、製品用途に合わせて大きく2つの動線に分かれています。製品によつて動線が分かれていることで、衛生管理が楽になることはもちろん、製品の後戻りがなくなるので作業の効率化にもつながります。洗浄や加工に水を使用する工場ですので、塗床は水硬質系

れんこんをはじめとした野菜の業務用加工を行う仲野産業株式会社さま。既存工場の老朽化に伴い、徳島県板野町にて新工場の建設を進めていましたが、いよいよ今年の8月に新工場が竣工しました。れんこんの一次加工から総菜品の製造を行います。食品を扱う工場ですので、徹底した衛生管理はもちろん、工場を見た人が「ここで働きたい」と思つてもらえるような工場にしたい、というのが、社長様の想いででした。

『ここで働きたい』と思つてもらえるような工場」というコンセプトは、主に福利厚生エリアの内装に表れています。食堂休憩室は作業での疲れを癒せるよう、木目調のシックで落ち着いた空間です。小上がりスペースを設けることで、くつろぎながらコミュニケーションが生まれる工夫がされています（写真③）。従業員が朝出社した際に明るく、やるぞ！と元気を出してもらえるよう、一階玄関入り口正面の壁には写真を使用したアクリルクロスを採用。れんこんを扱う仲野産業さまらしいデザインに仕上がりました（写真④）。弊社実績でも写真を使用したクロスの施工は初めてで、單色のものよりインパクトがあり、来社するお客様にも印象深い工場になるかと思います。

ウレタン樹脂を使用。床からコンクリートを200mm立ち上げることで、水による腐食防止にも対応しています。床と壁のつなぎ目である入隅は直角ではなく丸みをつけることで、ほこりや残渣が溜まることを防ぎます。

れんこんをはじめとした野菜の業務用加工を行う仲野産業株式会社さまのひどつに、徳島県鳴門市にあるのひとつの、徳島県鳴門市にあるれんまるCAFÉがあります。れんこんをはじめ、地元の新鮮な食材をふんだんに使つたヘルシーな創作メニューを提供されており、ここでは本工場で加工した製品を実際に食べることができます。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください！

仲

野産業株式会社さまの関連会社のひとつの、徳島県鳴門市にあるのひとつの、徳島県鳴門市にあるれんまるCAFÉがあります。れんこんをはじめ、地元の新鮮な食材をふんだんに使つたヘルシーな創作メニューを提



2



1

新産

業用機械に用いられるスペース、
ヒーラー、バンドヒーラーなど、工
業用ヒーラーを製造する大洋電熱さま。
既存の工場兼事務所が手狭になりイン
ターネットで施工会社を探していたとこ
ろ、弊社の施工実績である日本テクノロ
ジーソリューションさまの本社工場を気
に入っていたとき、お問合せいただきま
した。

工場の計画地は既存工場から車で
約10分と従業員にとって交通の便
が非常にいい場所ではありましたが、狭
小地かつ敷地境界線上に隣地の壁面が
迫っているという難易度の高い敷地条件
でした。ここに「出来るだけ面積を確保
してほしい」とのご要望を叶えるために、
役所や第三者機関と協議を重ね、最適
なプランをご提示。ご提案の際には、最
大面積を確保しつつ機能的である点を
評価いただき弊社を選定していただき
ました。

新しい“大洋電熱ブランド”を 創出する工場

東京都 | 大洋電熱株式会社さま

DATA

大洋電熱株式会社

時期: 2023年8月竣工

場所: 東京都足立区

構造: 鉄骨造5階建

面積: 延床1,248.43m²(377.65坪)



5

4

3

白を基調とした外観は、前面にせり出された2階部分の外壁を紺色にすることと、5階建てビルのような高さがある建物でも立体感を持たせることができます(写真①)。また、一部ピロティとすることで狭小地ながら駐車場と駐輪場も確保しています(写真②)。製造工場は生産機械や作業台の配置を事前に決めていただき、お引渡し後早々に稼働できるよう必要な配管やコンセントをあらかじめ配置。また、工程上発生する「熱」「粉」「音」にはそれぞれの部屋を設け対策を講じています(写真③)。

オフィスエリアはブラックフレームのガラスパーテーションを用いて空間を区切ることで、スタイリッシュな雰囲気を演出しています。事務室は単調な雰囲気にならないよう、床材を2色で貼り分けつつ、シンプルに仕上げることで、作業に集中できる空間としています(写真④)。フロア全体を休憩室として計画することで、広い空間で従業員全員が落ち着いて休息をとることができるようになっています。4人掛けのテーブルをメインに、ソファーキャンプやカウンター席など、座席のバリエーションを設けることで、それぞれの落ち着く場所で休憩をとることができます。また、広々としたキッチンを設けることで、社員同士の交流の場にもなる空間となっています(写真⑤)。

この度はファクトリアの強みである内装デザインはもちろん、家具もご提案させていただきました。10月には本工場の完成見学会も予定しております。詳細は4ページ目をチェックしてみてください!



『2024年問題』を見据えた 東北の食品物流を支える物流センター

青森県 | 南貨物自動車株式会社さま

DATA

南貨物自動車株式会社

時期: 2023年8月竣工

場所: 青森県黒石市

構造: 鉄骨造平屋建

面積: 延床2,345.89m²(709.6坪)

本 物流センターのポイントをご紹介します。こちらの物流センターでは、5℃帯のチルド、-25℃帯の冷凍・ドライ常温庫を完備しており、南貨物自動車さまの特徴でもある様々な食品輸送に対応できる設備が整っています(写真②)。③)。-25℃帯の冷凍庫は天井高が5.8mと冷蔵庫より1.3m高く、自動ラックを設置することで、食品の保管量を最大限に高めた設計になっています。24時間稼働し

によつて2024年4月1日以降、トラック運転手の年間の時間外労働が960時間に制限されます。運送会社が直面するこの『2024年問題』に早く対応できるよう、新たな物流センター建築を計画しました(写真①)。

東

北エリアで4県に拠点をもち、食品物流のエキスパートである南貨物自動車さま。チルド・冷凍・ドライの温度帯に対応し、徹底した管理の元、青果物から食品まで新鮮な状態でお客様にお届けしています。「働き方改革関連法」

続ける物流センターの中で一生懸命働いている社員が安らげる空間を作りたい、

という社長の思いを実現するため、インテリアコーディネーターが内装デザインを提案しました。

休

憩室にはブースで目隠しされた小上がりのスペースを設置し、一人でゆっくりくつろげる空間を作りました

(写真④)。一方で給湯室にはオーブンカウンターを設置しており、まるでカフェに来ているような印象を与えます。こちらは社員間のコミュニケーションが生まれる工夫です。エントランスや事務室、応接室には空間に合わせたアーケントクロスを提案し、部屋ごとに印象の変わる事務所になっています(写真⑤)。今まで建設してきた物流センターと差をつけたいという社長の思いもあり、外壁については事務所棟と冷凍倉庫棟の塗分けをご提案しました。事務所棟をダークブラウン、倉庫棟をシルバーとし、国道からも目立つカッコいいデザインとなりました。

運

送会社のみなさまは『2024年問題』による様々な問題に直面し、

従業員の働き方改革や新たな拠点となる物流センターの建設など、さまざまに対応が求められると考えられます。弊社では食品工場の実績も活かし、冷蔵冷凍庫を備える物流センターの結露対策やシステム建築を用いた建築コスト削減提案、事務所エリアの内装提案なども行います。お困りの皆さま、ぜひお気軽にお問い合わせください。

Factoriaホームページ内にて、各種記事を掲載中！

工場建設でお悩みのみなさまにお知らせです。ファクトリアのホームページ内に、お役立ち記事の連載が始まりました！工場建設の流れや費用感など全体的な記事から、工場の用途に合わせた床や屋根の選び方といった細かい記事まで豊富にそろっています。計画はこれからというみなさまにも、参考いただける記事が多数ございます。

記事は毎月更新されますので、ぜひチェックしてみてください！

FactoriaHP コラム記事ページ：
<https://factoria.jp/columns/>



各地で工場見学会を行っております！

ファクトリアでは、工場が竣工した際、施主さまの了承のもと、工場の完成見学会を行っております。BtoBで活躍されている企業さまの工場を見学できる機会は貴重ですので、毎回

たくさんのご予約をいただいています。新築の計画がある方はもちろん、新しい工場を視察したい方、今の工場でお困りのことがある方もぜひご来場ください。

10月 関東エリア工場見学会のお知らせ

東京会場

限られた敷地を有効に、要望される項目を網羅。
ファクトリアのノウハウが生きた設計に。



日時・場所
日時：10月21日(土)・22日(日)
10:00～16:00
場所：東京都足立区
(北綾瀬駅から徒歩5分)
用途：精密機械工場
申込締切：10月15日(日)まで

見どころポイント

- ✓ 本社機能を持たせた新工場
- ✓ 狹小地を活かしたプランニング

詳細・ご予約
はちら



埼玉会場

製造工程の効率化と、
スマートな動線を確立した設計。



日時・場所
日時：10月28日(土)・29日(日)
10:00～16:00
場所：埼玉県三郷市
(三郷中央駅から車7分)
用途：機械組立工場
申込締切：10月22日(日)まで

見どころポイント

- ✓ リクルートを意識した内外装のデザイン
- ✓ 暑さ対策とクレーン設置による空間のご提案

詳細・ご予約
はちら



全国対応いたします。お気軽にご相談ください。

ファクトリア（株式会社タカヤ 東京本社）

〒112-0004 東京都文京区後楽一丁目1番10号 日本生命水道橋ビル4階

TEL.03-3813-8111 FAX.03-3813-8112 [担当]白岩・原田

<https://factoria.jp>

工場建設 ファクトリア 検索

盛岡本社

〒020-8588 岩手県盛岡市本宮5丁目5番5号
TEL.019-658-9804 FAX.019-658-8811
[担当]大野

四国支店

〒790-0047 愛媛県松山市余戸南3丁目6番30号
TEL.089-995-8740 FAX.089-995-8761
[担当]一宮・藤岡